

ドイツにおけるイタリア簿記の発展(Ⅱ)

— Goessens, Passchier 1594年 —

土 方 久

本稿は「ドイツにおけるイタリア簿記の発展」と題する論文の中段である。前段は本誌(『商学論集』(西南学院大学), 52巻1号)に公表したところである。複式簿記としては、ドイツに移入されることによって、イタリア簿記は、はたして発展されたか、発展されたのはどこかについて、1594年に Goessens, Passchierによって出版された印刷本『イタリア人の技法に拠る簡明な簿記』を解明して、筆者なりの卑見を披瀝することにした。

それでは、仕訳帳からは、どのように「元帳」に転記されるであろうか。Goessensは表現する。「元帳には、丁数が付されねばならない。帳簿の見開きの両面が1丁を意味する。この1丁には、取引をする項目が多いか少ないかに相応して、二つ、三つの項目または四つの項目が記録されうる。そうすることによって、勘定が開設される。冒頭には、常時、『年数』が記録されねばならない。2本の罫線(元丁欄)の左側には、『誰それは支払うべし=私に借りている』(N.N. Sol)として『借方(債務者)』, これに対して、右側には、『誰それは持つべし=私に貸している』(N.N. Sol haben)として『貸方(債権者)』と記録されねばならない。最初の欄には、取引番号, それから、日付, したがって、何月何日, 『借方(債務者)の科目』(Name des Debtors)または『貸方(債権者)の科目』(Name des Creditors), 商品の種類, 個数の梱, 目方のポンド, 寸法のエレ, 支払期限が簡単に、可能ならば、1行に記録されねばならない。(リューベック貨幣の) M (Mark), ß (Schilling), d (Pfennig) の金額の前の2本の罫線(元丁欄)の間には、同様の項目(相手勘定)の借方

(債務者)の丁数または貸方(債権者)の丁数が記録されねばならない。それから、(フランドル貨幣の) L (Libra), ₤ (Schilling), d (Pfennig) の金額が記録されねばならない」²³⁾と。

そこで、Goessensは表現する。たとえば、取引番号1について、仕訳帳(頁数1)に「現金は借方。金額。相手 資本金」²²⁾と記録する。元帳に転記されると、現金勘定(丁数1)の借方の面に記録するのは、冒頭の欄に「現金は借方(現金は支払うべし＝私に借りている)(Cassa Sol)」, この欄の下に「1月1日。相手 資本金 (Adi Pr. January. Per Capital)」²⁴⁾, 資本金勘定(丁数2)の貸方の面に記録するのは、冒頭の欄に「資本金は貸方(資本金は持つべし＝私に貸している)(Capital Sol haben)」, この欄の下に「1月1日。相手 現金 (Adi Pr. January. Per Cassa)」²⁵⁾と。

さらに、取引番号24について、仕訳帳(頁数4)に「絹織物は借方。金額。相手 債権者C」²⁶⁾と記録する。元帳に転記されると、絹織物勘定(丁数8)の借方の面に記録するのは、冒頭の欄に「絹織物は借方(絹織物は支払うべし＝私に借りている)(Seide Soll)」, この欄の下に「2月1日。相手 債権者C (Adi Pr. February. Per Johan von Latren)」²⁷⁾,

23) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, S.46 (45) (Jornal). 二重括弧および括弧内は筆者。

なお、「仕訳帳」に打たれた頁数を使用して、46Seiteと表現するが、45Seiteの誤植。
また、Goessensが例示する「元帳」では、「借方」を意味する助動詞は Soll または Sollen, 「貸方」を意味する助動詞+動詞は Soll haben または Sollen haben とともに表現される。

24) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl. 1 L (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、1 Blatt の左側の面 Linke と表現する。

25) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl. 2 R (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、2 Blatt の右側の面 Recht と表現する。

26) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, S. 4 (Jornal).

なお、「仕訳帳」に打たれた頁数を使用して、4 Seite と表現する。

27) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl. 8 L (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、8 Blatt の左側の面 Linke と表現する。
3 Blatt の左側の面 Linke と表現する。

債権者C勘定（丁数9）の貸方の面に記録するのは、

冒頭の欄に「債権者Cは貸方（債権者Cは持つべし＝私に貸している）（Johan von Lartren Soll haben）」、

この欄の下に「2月1日。相手 絹織物（Adi Pr. February. Per Seyde）」²⁸⁾と。

これに対して、取引番号27について、仕訳帳（頁数4）に「債務者Aは借方。金額。相手 絹織物」²⁶⁾と記録する。元帳に転記されると、債務者A勘定（丁数9）の借方の面に記録するのは、

冒頭の欄に「債務者Aは借方（債務者Aは支払うべし＝私に借りている）（Leonhard von dem Walde Soll）」、

この欄の下に「2月8日。相手 絹織物（Adi 8 February. Per Seyde）」²⁹⁾、

絹織物勘定（丁数8）の貸方の面に記録するのは、

冒頭の欄に「絹織物は貸方（絹織物は持つべし＝私に貸している）（Seyde Soll haben）」、

この欄の下に「2月8日。相手 債務者A（Adi 8 February. Per Leonhard von dem Walde）」³⁰⁾と。

したがって、元帳に転記されると、「仕訳帳に先行して記録される項目」は、帳簿の見開きの左側、借方の面に、助動詞を付して、「彼は支払うべし＝私に借りている」、したがって、「借方」と記録される。これに対して、「仕訳帳に後続して記録される項目」は、帳簿の見開きの右側、貸方の面に、助動詞＋動詞を付して、「彼は持つべし＝私に貸している」、したがって、「貸方」と記録される。実は「摘要欄」という表現は見出されないが、元帳の摘要欄には、仕訳帳から転記されるので、帳簿の見開きの左側、借方の面に、まずは、この「仕訳帳に先行して記録される項目」が冒頭の欄に記録される。さらに、この欄の下からは、元帳の「日付欄」（Adi）に「日付」を記録して、元帳の摘要欄

28) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl. 9 R (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、9 Blattの右側の面Rechtと表現する。

29) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl. 9 L (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、9 Blattの左側の面Linkeと表現する。

30) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl. 8 R (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、8 Blattの右側の面Rechtと表現する。

に、この「仕訳帳に後続して記録される項目」、したがって、相手勘定、この相手勘定は「貸方」である「相手」を意味する前置詞を冠して記録される。また、摘要欄の右側の「元丁欄」(Ch.) には、この相手勘定が転記された元帳の丁数、「元丁」が記録される。

これに対して、帳簿の見開きの右側、貸方の面には、まずは、この「仕訳帳に後続して記録される項目」が冒頭の欄に記録される。さらに、この欄の下からは、元帳の「日付欄」に「日付」を記録して、これまた、元帳の摘要欄に、この「仕訳帳に先行して記録される項目」、したがって、相手勘定、この相手勘定は「借方」である「相手」を意味する前置詞を冠して記録される。また、摘要欄の右側の「元丁欄」には、この相手勘定が転記された元帳の丁数、「元丁」が記録される。二重記録によって転記された勘定と勘定を照合しうるようにするためである。さらに、実は「金額欄」という表現は見出されないが、元帳の金額欄にも、リユーベック貨幣とフランドル貨幣を記録して、日々の取引事象の金額、仕訳帳に記録されると同額の「金額」が記録される。

しかも、それだけではない。実は「取引番号欄」という表現は見出されないが、元帳の左端の取引番号欄には、転記された仕訳帳に記録される「取引番号」が記録される。転記された仕訳帳の丁数、「仕丁」が記録されるのと同様である。仕訳帳と転記された元帳を照合しうるようにするためである。したがって、「彼の仕訳帳には、Manzoniの煩雑に連続する取引番号が付される」⁷⁾と、Fugoが表現すること自体、まさに不可解。想像するに、「仕丁」が記録されないことだけで、それほど評価されることがないとしたら、的を得てはいない。

そこで、Goessensの例示する「元帳」の様式としては、取引番号欄、日付欄、摘要欄、元丁欄、金額欄は罫線を引いて区分されるばかりか、元帳の摘要欄には、帳簿の見開きの左側の面、冒頭の欄に「借方（債務者）の科目」、これに対して、帳簿の見開きの右側の面、冒頭の欄に「貸方（債権者）の科目」が記録される。「元帳の見出し」として記録されるにちがいない。帳簿の見開きの中央に、「勘定科目」が記録される、まさに今日の「元帳」の様式の前段階を彷彿とさせる。したがって、「この時代までの元帳の勘定としては、非常に拙劣である」⁷⁾と、Fugoが表現すること自体、まさに不可解。想像するに、

元帳の金額欄に、リユーベック貨幣とフランドル貨幣の「二様の金額」が記録されることだけで、それほど評価されることがないとしたら、これまた、的を得てはいない。

それでは、この欄の下に「相手勘定」が記録されるのは、なぜであろうか。Goessens自身、全く解説してはいない。想像するに、貸借平均原理が保証されるように記録されるだけではなく、相手勘定が取引順に記録されるのは、これまた、企業の開始時、企業の開始後の財産を管理しうからではなかろうか。

たとえば、取引番号1について、元帳の摘要欄には、現金勘定の借方の面に、相手勘定が記録されることによって、「現金の収入」が「資本金の発生」、したがって、資本の増加によって生起したこと、これに対して、資本金勘定の貸方の面に、相手勘定が記録されることによって、「資本金の発生」、したがって、資本の増加が「現金の収入」によって生起したこと、したがって、元帳に転記される取引事象がどのような理由で生起したかが判読される。

しかも、人名勘定の「貸借残高」はもちろん、物財勘定の「貸借残高」、たとえば、現金残高または商品残高、はては名目勘定の「貸借残高」、Goessensの例示する「仕訳帳」、さらに、「元帳」では、直接に損益勘定に記録されるので、損益勘定の「貸借残高」、したがって、「期間損益」である純利益または純損失がスムーズに計算されるだけではない。元帳の摘要欄に、相手勘定が取引順に記録されることによって、元帳に転記される取引事象がどのような理由で生起したかが判読されるだけでなく、この貸借残高にどのような理由で到達したかも判読されることから、これまた、企業の開始時、企業の開始後の財産を管理しうというわけである³¹⁾。図6を参照。

31) 参照、拙稿；「簿記の歴史・覚え書」、『商学論集』（西南学院大学）、47巻1号、2000年6月、42頁。

仕訳帳

丁数 1

元丁 取引番号 1

1
2

現金は借方 (Soll)

金額

相手 (Per) 資本金

取引番号24

8
9

絹織物は借方 (Soll)

金額

相手 (Per) 債権者 C

取引番号27

9
8

債務者 A は借方 (Soll)

金額

相手 (Per) 絹織物

元 帳

丁数 1

現金は借方 (Soll)

現金は借方 (Soll haben)

取引番号 1

日付。相手 (Per) 資本金。

元丁 2

丁数 2

資本金は借方 (Soll)

資本金は貸方 (Soll haben)

取引番号 1

日付。相手 (Per) 現金。

元丁 1

丁数 8

絹織物は借方 (Soll)

絹織物は貸方 (Soll haben)

取引番号24

日付。相手 (Per) 債権者 C。

元丁 9

取引番号27

日付。相手 (Per) 債務者 A。

元丁 9

丁数 9	
債権者 C は借方 (Soll)	債権者 C は貸方 (Soll haben)
	取引番号 24
	日付。相手 (Per) 絹織物。
	元丁 8
債務者 A は借方 (Soll)	債務者 A は貸方 (Soll haben)
取引番号 27	
日付。相手 (Per) 絹織物。	
元丁 8	

図 6

なお、Goessensの例示する「元帳」、丁数 1 および丁数32の「現金勘定」、丁数 2 の「資本金勘定」、丁数 8 および丁数31の「商品勘定」、丁数14の「損益勘定」を原文と共に表示することにする³²⁾。図 7，図 8，図 9 および図10を参照。

元帳 現金勘定

取引 番号	1593年	リュウベック貨幣			取引 番号	丁数 1	リュウベック貨幣		
	現金は借方。	M	ß	d		現金は貸方。	M	ß	d
1	1 月 1 日。 相手 資本金。私は 幸運に恵まれて、 現金で商業を開始。 元丁 2	11437	8	—	11	1 月 1 日。 相手 敷布団。 元丁 5	731	4	—
26	2 月 8 日。 相手 敷布団。 元丁 5				13	1 月 6 日。 相手 Barthomeus von dem Zaun。 元丁 6			
43	2 月 20 日。 相手 Colnelius der	101	4	—	15	1 月 8 日。 相手 Carell von Pynne。元丁 6	750	—	—

32) Goessens, Passchier; a. a. O., Bl. 1 /32/ 2 / 8 /31/14 (Hauptbuch).

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、1 Blattの両側の面、32Blattの両側の面、2 Blattの両側の面、8 Blattの両側の面、31Blattの両側の面、14Blattの両側の面と表現する。原文では、「金額欄」の左側に「リュウベック貨幣」、右側には「フランドル貨幣」が併記されるが、紙幅の都合上、フランドル貨幣を金額欄に記録することは省略する。

	Deckere. 元丁13	2793	—	—	20	1月13日。 相手 Francisco Mangelman。			
52	2月23日。 相手 Jacob von dem Bomgarten。					元丁8	1406	14	—
	元丁13	57	1	6	21	1月22日。 相手 Ferdinando Rodrigues. Johan von der Flassche の仕切状。元丁8			
54	2月23日。 相手 Marten Bruw- er。元丁13	177	13	—		2月1日。 相手 Johan von Lartren。元丁9	172	5	—
57	2月25日。 相手 Nicolaus von dem Garthen。				25	2月10日。 相手 Leonhard von dem Walde。	618	12	—
	元丁15	198	14	—	29	元丁9			
58	2月26日。 相手 Gillis Kein- precht。元丁15	191	1	—		元丁9	32	11	—
62	2月28日。 相手 Henrich von Melane。元丁16	170	13	9	34	2月14日。 相手 Hans von Braunschweich。			
64	2月28日。 相手 Gillis vertan- gen。元丁16	10965	6	—	37	2月16日。 相手 Kißart Salte- fall。元丁11	375	—	—
67	2月28日。 相手 白色の更紗織。 Thobias Altherの 仕切状。元丁12	2517	8	—	48	2月22日。 相手 Ferdinando Rodrigues. 仕切状。 元丁9	112	8	—
75	2月28日。 相手 損益。元丁14	12	—	—	50	2月23日。 相手 Kißart Salte- fall。元丁11	2	—	—
80	3月1日。 相手 生綿。家長の Peterの仕切状。 元丁15	171	14	—	74	2月28日。 相手 Sebastean Lanß。元丁16	2137	8	—
82	3月1日。 相手 敷布団。Ole- uier de Reicheの 仕切状。元丁15	406	14	—	85	3月1日。 相手 Ferdinando Rodrigues. 仕切状。 元丁18	3000	—	—
87	3月1日。 相手 Carell von Pynne。元丁6	337	8	—	84	3月1日。 相手 Ferdinando Rodrigues. 仕切状。 元丁18	5250	—	—
114	3月23日。 相手 Jacob von dem Bomgarten。 元丁13	88	12	6	94	3月3日。 相手 Hans von Braunschweich。 元丁11	5600	—	—
116	3月24日。 相手 敷布団。 元丁5	7	2	—	90	3月2日。 相手 Ferdinando	3440	—	—

116	3月24日。 相手 バレンシア産 の刷毛。 元丁5	7	8	—	Rodrigues. Johan von der Flasschの 仕切状。 元丁8	22	10	$5\frac{3}{4}$
137	4月20日。 相手 Arnoldt Sey- mans。 元丁22	3151	—	—	98 3月8日。 相手 Romein von Castell。 元丁19	539	1	—
154	5月24日。 相手 Frantz Poep。 元丁13	1387	8	—	99 3月8日。 相手 Gerhard von Spercum。 元丁20	280	5	—
155	5月24日。 相手 Cornelius Anthonil。 元丁24	8122	10	$5\frac{3}{4}$	100 3月8日。 相手 損益。 元丁14	9	12	$11\frac{7}{10}$
158	5月24日。 相手 Cornelius der Deckere。 元丁13	3618	1	9	101 3月8日。 相手 家長のPeter。 仕切状。 元丁18	445	5	—
164	6月1日。 相手 Oleuier de Schmidt。 元丁25	3750	—	—	104 3月15日。 相手 KiBart Salte- fall。 元丁11	1125	—	—
170	6月8日。 相手 Gillis Bisan- tzon。 元丁26	153	12	—	107 3月16日。 相手 Hans Dirich- sen。 元丁21	3530	8	—
173	6月8日。 相手 Nicolausと Hans Bunne。 元丁26	2250	—	—	115 3月24日。 相手 Alpfonso der Schwartz。 元丁21	984	6	—
176	6月20日。 相手 Nicolaus ver- tangen。 元丁10	4375	—	—	118 3月24日。 相手 損益。 元丁14	5	3	—
177	6月20日。 相手 Henrich von Melanen。 元丁16	375	—	—	117 3月24日。 相手 Daniel von dem Walde。 元丁6	750	—	—
180	6月30日。 相手 Symon Sym- onns。 元丁11	1634	8	—	136 4月10日。 相手 Bartholome- us von dem Za- um。 元丁6	116	—	3
192	7月24日。 相手 Adrean Koeff。 元丁20	2703	12	—	141 4月20日。 相手 Edward En- nglichman。 元丁6	267	—	—
200	8月8日。 相手 Hans von Sit- tert。 元丁29	1125	—	—	142 4月24日。 相手 Francisco Mangelman。 元丁8	750	—	—
202	8月12日。 相手 Hans Dirich- sen。 元丁21	750	—	—	143 4月30日。 相手 Daniel von			
211	9月15日。 相手 Hans von Sit- tert。 元丁29	732	10	6				

221	9月30日。 相手 Johan Motte。 元丁30	860	—	—	148	dem Walde。 元丁6	950	10	—
		64630	14	$5\frac{3}{4}$	148	5月5日。 相手 Thobias Al- ther。仕切状。 元丁12	241	12	6
					150	5月6日。 相手 Thobias Al- ther。仕切状。 元丁12	772	11	6
					156	5月24日。 相手 Gillis Kein- precht。元丁15	8100	—	—
					157	5月24日。 相手 Cornelius Anthonii。元丁24	2250	—	—
					160	5月25日。 相手 Cornelius Anthonii。元丁24	953	7	9
					172	6月8日。 相手 Gillis Kein- precht。元丁15	2211	—	—
					175	6月29日。 相手 Peter von der Linde。元丁27	798	—	6
					179	6月30日。 相手 Hans Elers。 元丁27	1320	—	—
					183	7月4日。 相手 リスボンへ の旅商。Nicolaus とHans Bunneと共 同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。 元丁27	172	—	—
					186	7月14日。 相手 Steffen von dem Walde。 元丁28	579	15	—
					190	7月20日。 相手 Jacob Elsch- euier。元丁28	237	2	6
					194	7月24日。 相手 Gillis Kein- precht。元丁15	8533	2	6

				195	7月24日。 相手 Ferdinando Rodrigues。仕切状。 元丁9	352	6	—
				196	7月24日。 相手 Ferdinando Rodrigues。仕切状。 元丁9	585	9	6
				197	7月24日。 相手 Ferdinando Rodrigues。仕切状。 元丁9	343	5	—
				207	8月28日。 相手 家長のPeter。 仕切状。元丁29	1023	4	6
				220	9月30日。 相手 Oleuier de Reiche。仕切状。 元丁17	100	—	—
				220	9月30日。 相手 これ自体。新 しい勘定に振替。 元丁32	2180	11	$3\frac{3}{10}$
						64630	14	$5\frac{3}{4}$
				合計	合計			
				M64630. £14. d5 $\frac{3}{4}$.	M64630. £14. d5 $\frac{3}{4}$.			

*帳簿の余白がないので、現金残高は新しい帳簿，丁数32に振替。

		Anno 1593.					Ladisch		Stamisch	
		Cassa Solv					fl.	g.	L.	g.
Adi		Cassa Solv					fl.	g.	L.	g.
Pr. January		Per Capitall Altes hohem Gelde/So ich zum Stüchlichen Ans								
26	8 Februa.	langt In Cassa lege				2	1437	8	152	
43	20	Per Nijler Wachair				5	101	4	15	10
52	23	Per Cornelius der Deckere				13	2793		372	8
54		Per Jacob von dem Dongarten					57	1	6	12 3
57	25	Per Marten Bremer					177	13	23	14 2
58	26	Per Nicolaus von dem Carthen				15	128	14	26	10 4
62	28	Per Gillis Vamprecht					191	14	14	9 6
64		Per Henrich von Melanc				16	170	13	22	15 7 1/2
67		Per Weisse vortangen					10 965	6	13 62	1
75		Per Gewin vnd Verlust				12	2517	8	235	13 4
80	Pr. Marey	Per Bombasine de Conto Peter mit dem Schlüssel				14	12		1	12
82		Per Nijler Wachair de Conto Oleuter de Reiche				15	171	14	22	18 4
87		Per Caroll von Dönne					406	14	54	5
114	23	Per Jacob von dem Dongarten				6	337	8	45	
116	24	Per Nijler Wachair				13	83	12	11	10 9
		Per Valensener Bursche				5	7	2	10	
137	20 Aprilis	Per Arnoldt Symons					7	8	1	
154	24 May	Per Franz Poepe				22	3141		420	2 3
155		Per Cornelius Nathony				13	1337	8	165	
158		Per Cornelius der Deckere				24	8122	10	1082	4 2 1/2
164	Pr. Junij	Per Olavie de Schmitte				13	3618	1	402	8 1/2
170	8	Per Gillis Bilschcon				25	2750		500	
173		Per Nicolaus vnd Hans Bunne				26	151	12	20	10
176	20	Per Nicolaus vortangen					2250		500	
177		Per Henrich von Melanc				10	4375		583	6 8
180	Pl.	Per Symon Symons				16	375		50	
192	24 Julij	Per Arcan Koff				11	1634	8	217	18 0
200	8 Augusti	Per Hans von Sittert				20	2703	12	360	10
202	12	Per Hans Dürschfen				20	1125		150	
211	15 Septeb.	Per Hans von Sittert				21	750		100	
221	30	Per Johan Wolte				29	732	10	97	13 1/2
						30	860		114	13 4
							64630	14	57	8617 9 0 2 1/2
							Cassa			

Summa 64630. fl. 14. 57. L. 8617. fl. 9. 80 2 1/2.

		Anno 1593.	I	Läbisch			Stamisch		
		Adi.	Casta Solhaben/	Ch.	℥	℔	℥	℔	℥
11	Pr.	January	Per Nybler Machaier	5	731	4	97	10	—
13		6	Per Bartholomeus von dem Zaun —	6	471	10	62	17	8 $\frac{1}{2}$
15		8	Per Carell von Pynne —	6	750	—	100	—	—
20		13	Per Francisco Wangelman —	8	1406	14	187	11	3
21		22	Per Ferdinando Rodrigues Conto Johan von der Glasthe —	—	172	5	22	19	6 $\frac{1}{2}$
25	Pr.	Rebrua.	Per Johan von Lartren —	9	618	12	82	10	—
29		10	Per Leonhard von dem Walde —	9	32	11	4	7	2
34		14	Per Hans von Braunschweig —	11	375	—	50	—	—
37		16	Per Nisart Saltesfall —	—	112	8	15	—	—
43		22	Per Ferdinando Rodrigues Conto Corrente —	9	2	—	5	7	—
50		23	Per Nisart Saltesfall —	11	2137	8	285	—	—
54		27	Per Sebastian Lantz —	16	3000	—	400	—	—
85	Pr.	Marçij	Per Ferdinando Rodrigues Rechnung von Einkaufen —	18	5250	—	700	—	—
84			Per Ditto Rodrigues Conto Ditto —	—	5600	—	746	1	4
94		3	Per Hans von Braunschweig —	11	3440	—	458	13	4
98		2	Per Ferdinando Rodrigues Conto Johan von der Glasthe —	8	22	10	5 $\frac{1}{2}$	3	4 $\frac{1}{2}$
99		8	Per Romein von Castell —	19	519	1	17	6	—
99			Per Gerharboon Sperren —	20	280	5	37	7	6
100			Per Gewin vnd Verlust —	14	9	12	176	1	6 $\frac{1}{2}$
101			Per Peter mit dem Schlüssel Conto Corrente —	18	445	5	59	7	6
104		13	Per Nisart Saltesfall —	11	1125	—	150	—	—
107		16	Per Hans Dirichsen —	21	3350	8	470	14	8
110		24	Per Alfonso der Schwarze —	—	984	6	131	5	—
111			Per Gewin vnd Verlust —	14	5	3	—	13	10
117			Per Daniel von dem Walde —	6	750	—	100	—	—
119		1	Per Bartholomeus von dem Zaun —	—	110	3	15	9	4 $\frac{1}{2}$
121	Pr.	Aprilis	Per Edward Englischman —	—	267	—	35	12	—
121		20	Per Francisco Wangelman —	8	750	—	100	—	—
122		24	Per Daniel von dem Walde —	6	950	10	126	15	—
123	Pr.	Maj	Per Thobias Alther Conto Corrente —	12	241	12	32	4	9
123		6	Per Ditto Alther Conto Ditto —	—	772	11	103	7	—
125		23	Per Gillis Reimprecht —	15	8100	—	1080	—	—
127			Per Cornelius Anthonij —	24	2250	—	300	—	—
130		25	Per Ditto Anthonij —	—	953	7	127	2	7 $\frac{1}{2}$
132			Per Gillis Reimprecht —	15	2211	—	294	16	—
132		8	Per Peter von der Linde —	27	798	6	106	8	1
135		20	Per Hans Eltro —	—	1320	—	176	—	—
135	Pr.	Julij	Per Viagio de Lissibona A ½ mit Nicolau vnd Hans Dunne —	27	172	—	22	18	8
135		15	Per Etiffen von dem Walde —	28	579	15	77	6	6
139		21	Per Jacob Elschcuer —	—	237	2	31	12	5
139		24	Per Gillis Reimprecht —	15	8533	2	1137	15	1
139			Per Ferdinando Rodrigues Conto Corrente —	9	352	6	46	19	8
139			Per Ditto Conto Corrente —	—	585	9	78	17	—
139			Per Ferdinando Rodrigues Conto Ditto —	—	343	5	45	15	6
139			Per Peter mit dem Schlüssel sein Rechnung von Einkaufen —	29	1023	4	136	8	9
140	Pr.	August.	Per Meurer de Reiche Conto Corrente —	17	100	—	13	6	8
140		30	Per sich selbst/obergetragen auff ein Nym Conto —	32	2180	11	310	290	15 $\frac{1}{2}$
				℥	64630	14	5 $\frac{1}{2}$	8617	9
				Summa	℥ 64630. ℔ 14. 85 $\frac{1}{2}$. L 8617. ℔ 9. 85 $\frac{1}{2}$.				
				§ 5	Capital				

取引 番号	1593年	リユーベック貨幣			取引 番号	丁数32	リユーベック貨幣		
	現金は借方。	M	℔	d		現金は貸方。	M	℔	d
	9月30日。				223	10月3日。			
	相手 これ自体。こ					相手 家長のPeter。			
	ここに振替。元丁1	2180	11	$3\frac{3}{10}$	229	仕切状。元丁18	125	—	—
225	9月30日。					10月3日。			
	相手 Ferdinando					相手 Johan von			
	Rodrigues。仕切状。					Lartren。元丁9	750	—	—
	Bunneと共同で出				232	10月8日。			
	資。元丁30	446	9	—		相手 Francisco			
227	10月22日。					Mangelman。			
	相手 Cornelius					元丁8	560	10	—
	Anthonii。元丁24	6083	2	$10\frac{1}{2}$	251	10月12日。			
255	10月21日。					相手 Johannes			
	相手 Johan Jakobs。	565	—	—	259	Cunrardt。元丁32	60	—	—
	元丁4					10月25日。			
267	10月31日。					相手 Jacob Elsch-			
	相手 Willem Stuen。	1292	4	—	262	euier。元丁28	750	—	—
	元丁33					10月25日。			
281	11月14日。					相手 Oleuier de			
	相手 Ulrich von	6179	10	—		Reiche。仕切状。			
	Passaw。元丁24					元丁17	34	12	6
291	11月30日。				263	10月25日。			
	相手 Ferdinando	4206	13	6		相手 Oleuier de			
	Sauittoris。元丁25					Reiche。仕切状。			
301	12月9日。					元丁17	1358	3	9
	相手 ハンガリー産				264	10月28日。			
	の銅。元丁31	5202	—	—		相手 家長のPeter。			
303	12月10日。					仕切状。元丁18	29	—	—
	相手 Johan Schmi-				269	11月1日。			
	dt。元丁34	2094	13	—		相手 Romein von			
305	12月14日。					Castel。元丁19	2250	—	—
	相手 Arnoldt Sey-				277	11月13日。			
	man。元丁22	7201	—	—		相手 Gillis Rein-			
						precht。元丁15	5939	5	$2\frac{1}{4}$
		35451	15	$7\frac{4}{5}$	285	11月19日。			
						相手 Niclausと			
						Hans Bunne。			
						元丁26	3322	1	3
					282	11月19日。			
						相手 リスボンへの			

				旅商。Niclausと Hans Bunneと共 同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。 元丁27	230	—	6
288				11月20日。 相手 Johan Elers。 元丁27	2668	2	—
290				11月28日。 相手 Adam von Klermundt。 元丁20	69	4	—
289				11月28日。 相手 船員の衣類。 元丁35	451	2	—
295				12月1日。 相手 リスボンへの 旅商。Niclausと Hans Bunneと共 同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。 元丁27	140	10	—
298				12月7日。 相手 Thobias Alth- er。仕切状。 元丁34	40	8	3
300				12月8日。 相手 Hans Philipß Stamier。元丁25	5254	9	6
306				12月22日。 相手 Adrian Koeff。 元丁20	5796	7	$11\frac{1}{4}$
312				12月31日。 相手 損益。 元丁14	551	7	—
313				12月31日。 相手 損益。 元丁14	1218	3	—
317				12月31日。 相手 A帳簿の残高。 元丁36	3852	8	$9\frac{3}{10}$
					35451	15	$7\frac{4}{5}$
				合計 M35451. £15. d7 $\frac{4}{5}$.			

		32.	Anno 1593.				Lübisch	Flamisch							
Adi		Cassa Col/			Ch.	℥	℔	S	L	℔	S				
30	Septbr.	Per sich selbst Alhie übergetragen			—	1	2180	11	310	290	15	220			
1225	yl.	Per Ferdinando Rodrigues de Conto A. mit de Vinne			—	30	446	9	—	59	10	10			
1227	22	Octobris	Per Cornelius Anthonij-		—	24	6033	2	105	811	1	94			
1255	21	Per Johan Jakobs			—	4	565	—	—	75	6	8			
1267	yl.	Per Willem Stuen			—	33	1292	4	—	172	6	—			
1281	14	Novbr.	Per Ulrich von Passaw/		—	24	6179	1	—	323	19	—			
1291	yl.	Per Ferdinando Sauittoris			—	25	4206	1	6	560	18	3			
1301	9	Decembr	Per Vangerich Rupffer		—	31	5202	—	—	673	12	—			
1303	10	Per Johan Schmide/			—	34	2094	13	—	279	6	2			
1305	14	Per Arnoldt Seyman			—	22	7201	—	—	960	2	8			
						℥	3545	15	74	4726	18	716			
Summa:						℥	3545	℔	15	873	L.	4726	℔	18	873

元帳 資本金勘定

取引 番号	1593年	リューベック貨幣			取引 番号	丁数 2	リューベック貨幣		
	資本金は借方。	M	℔	d		資本金は貸方。	M	℔	d
8	1月1日。 相手 Peter Nicola- us。支払期限は 1592年3月28日。 元丁 3	262	8	—	1	1月1日。 相手 現金。多種の 貨幣。元丁 1	11437	8	—
9	1月1日。 相手 Berendt von dem Pitteの地代証 券。元丁 4	750	—	—	2	1月1日。 相手 装身具。 元丁 3	1200	—	—
10	1月1日。 相手 Berendt von dem Pitte。支払期 限は1592年のキリ スト降誕祭。 元丁 4	45	—	—	4	1月1日。 相手 Martin Clau- sen。支払期限は 1592年のキリスト 降誕祭。元丁 3	225	—	—
					3	1月1日。 相手 Buggenholt に貸与する農地ま たは組合会館。 元丁 3	8250	—	—

(右頁へ続く)

		Anno 1593.		32	Dabito. Stamia			
		Cassa Soll haben /		Ch.	20	10	10	10
223	3 Octobris	Per Peter mit dem Schlüssel / Conto corrente	18	125	—	10	10	4
229	5	Per Johan von Lutren	9	750	—	100	—	—
232	8	Per Francisco Mangimian	8	560	10	74	10	—
251	12	Per Johannes Eunnarbt	32	60	—	8	—	—
259	25	Per Jacob Elshauer	23	750	—	100	—	—
262		Per Oleuter de Reiche, Conto Corrente /	17	34	12	6	4	12
263		Per Conto Ditta /	—	1358	3	9	181	11
264	28	Per Peter mit dem Schlüssel / Conto Corrente /	18	29	—	3	17	4
269	Pr. Novēbr.	Per Komeia von Capel	19	2250	—	300	—	—
277	13	Per Willig Kumprecht	15	5939	5	24	791	18
285	19	Per Nicolaus und Hans Dunne	26	3322	1	3	42	13
282		Per Viagio de Lisbona N. 1 mit Nicolaus und Hans Dunne	27	230	6	30	15	5
283	20	Per Johan Eters	—	2636	2	—	35	15
290	28	Per Adam von Klermunde	20	69	2	9	4	3
289		Per Schiffs Bedung	35	451	2	60	3	—
295	Pr. Decēbr.	Per Viagio de Lisbona N. 2 mit Nicolaus und Hans Dunne	27	140	14	18	15	—
298	7	Per Tobias Kithen Conto Corrente	34	40	8	3	5	8
300	8	Per Hans Philipp Stamler	25	5254	9	6	700	12
316	22	Per Adrian Deyff	20	5796	7	114	772	17
312	VL	Per Gwein und Verluft	14	551	7	—	73	10
317	VL	Per Gwein und Verluft	14	1218	3	—	162	8
		Per Bilanz dieser Bücher No. A.	36	3852	8	10	513	15
Summa 20 35751, 10 15, 10 74, 10 4726, 10 18, 10 713.				20	35451	15	73	4726

図 7

(左頁から続く)

316	12月31日。 相手 A帳簿の残高。	元丁36	32597	10	4 $\frac{1}{5}$	5	1月1日。 相手 Johan Jacob- s. 支払期限は1592 年5月15日。	元丁4	1130	—	—
			33655	2	4 $\frac{1}{5}$	6	1月1日。 相手 都市のアント ワープの地代証券。	元丁4	1500	—	—
						7	1月1日。 相手 都市のアント ワープ。	元丁4	90	—	—
						315	12月31日。 相手 損益。同日に 利益を得ている。	元丁14	9822	10	4 $\frac{1}{5}$
									33655	2	4 $\frac{1}{5}$
	合計 M33655. £2. d4 $\frac{1}{5}$.						合計 M33655. £2. d4 $\frac{1}{5}$.				

		2	Anno 1593.		Läbisch.			Flamisch		
Adt		Capital Sol			Ch	g	ß	L	ß	g
18	Pr. January	Per Peter Nicolaus Gall/ den 28. März —			3	262	8	35		
19		Per Rentbriff lautende auff Berende von dem Pitte —			4	750		100		
20		Per Berende von dem Pitte/ verfallen Weinachten 92. —				45		6		
31	Fl. Decbr	Per Bilanz dieser Bücher No. A. —			36	32597	10 4	4346	7 0	7
					36	33655	2 4 7	4487	7 0	7
Summa 33655. 2. 94 1/2. L. 4487. 7. 90 1/2.										
					Capital					

		Annò 1593.		2	Ch.	Lübisch		Flämisch			
Adt		Capital Sol haben/				g	ß	S	L	ß	S
1	Pr. January	Per Cassa v/ Umb so viel bahr Geldt	—	—	1	11437	8	—	1525	—	—
2		Per Kleinödher	—	—	3	1200	—	—	160	—	—
4		Per Marten Clausen/ Weinachten 92. verfallen	—	—	—	225	—	—	30	—	—
3		Per Pachthoff zu Duggenholde	—	—	—	8250	—	—	1100	—	—
5		Per Johan Jacobs/ Zahlen den 15. Martij.	—	—	4	1130	—	—	150	13	4
6		Per Rentbriff auff die Stadt Anckhoff	—	—	—	1500	—	—	200	—	—
7		Per Stadt Anckhoff/ Verfallen Johanni 92.	—	—	—	90	—	—	12	—	—
315	Vl. Decbr.	Per Gewin vnd Verlust/ Bis auff Das Gewinnen	—	—	14	9822	10	4	1309	138	7
						g	33655	2	4487	70	7
 Summa g 33655. ß 2. 947. L. 4487. ß 7. 907.											

§ 4

Peter

§ 4

Peter

元帳 商品勘定

取引 番号		M	S	d	取引 番号	丁数 8	M	S	d
	絹織物は借方。					絹織物は貸方。			
24	2月1日。				27	2月8日。			
	相手 Johan von Larten。仕入。40巻。80ポンド。					相手 Leonard von dem Walde。売上。26巻。52ポンド。			
	元丁9	168	12	—		元丁9	968	4	—
314	12月31日。				56	2月25日。			
	相手 損益。利益を得ている。元丁14	114	—	—		相手 Nicolaus von dem Garthen。売上。14巻。28ポンド。			
		1482	12	—		元丁15	514	8	—
	合計 M1482. S12.					合計 M1482. S12.	1482	12	—

*商品が完売されて、利益が計算される事例。

Ad		Seite Soll	Cart W	Gb.	£	ß	S	L	ß	S
24.	Pr. Februarj.	Per Johan von Latren kauft /	Carten	4080	9	1 68	12	182	10	
31.	Vl. Decembar	Per Berwin vnd verlust gewonnen /			14	1 4		15	4	
			Carten	4080	£	1482	12	197	14	
		Summa £ 1486, ß 12. - L 197. ß 14. -								

Franz

Adt		Seyde Soll haben/									
		Carat	W	Ch.	℥	ſ	S	L	ſ	S	
27	1	Per Leonard von dem Walde/Verkauft/Carten.									
56	2	Per Nicolaus von dem Garten/verkauft/Carten.									
		26	32	9	968	4	—	129	2	—	
		14	28	15	514	8	—	68	12	—	
		Carten/									
		40	80	—	1482	12	—	197	14	—	
		Summa ℥ 1482.ſ. 12.— L 197.ſ 14.—									

取引 番号		M	£	d	取引 番号	丁数31	M	£	d
	ハンガリー産の銅 は借方。				ハンガリー産の銅 は貸方。				
268	11月1日。 相手 Romein von Castel. 仕入。 1100梱。59640ポ ンド。元丁19	15549	—	—	270	11月2日。 相手 Johannes Cu- nradt. 売上。20船 積ポンド。100梱。 560ポンド。元丁32	1520	—	—
314	12月31日。 相手 損益。 元丁14	298	—	—	301	12月9日。 相手 現金。売上。 68船積ポンド。285 梱。19040ポンド。 元丁32	5202	—	—
		15847	—	—	317	12月31日。 相手 A帳簿の残高。 715梱。35000ポ ンド。元丁36	9125	—	—
							15847	—	—
	合計 M15847.					合計 M15847.			

*商品が完売されずに、期末棚卸によって、利益が計算される事例。

*取引番号270 (貸方) は、5600ポンドの誤植。

*繰越商品M9125.は、仕入原価 (M15549.) $\times$ $\frac{\text{繰越重量 (35000ポンド)}}{\text{仕入重量 (59640ポンド)}}$, したがって、
取得原価で計算。

Adi	Ungrisch Kupfer Solz	St.	fl.	Ch.	§	§	L	§
268	Pr. Novbr. Per Romein von Castel/ Kaufft	—	—	—	—	—	—	—
314	Fl. Decbr. Per Gewin vnd Verlust	—	—	—	—	—	—	—
		Stück	1100	59640	19	15549	—	2073
					14	298	—	39
		Stück	1100	59640	20	15847	—	2112
								188
	Summa	§	15847	—	L.	2112.	§	188.

		Ingrisch Kupffer Sol haben/		St.	lt	ch.	g.	ß	S.	L	ß	S.
-270	2 Novbr.	Per Johannes Cunsardi/ Schiffsfundt 20.	Stück	100	560	32	1520	—	—	202	12	4
.303	9 Decbr.	Per Cassa/verkauft Schiffsfundt 68.—	Stück	285	19040	—	5202	—	—	693	12	—
.317	11	Per Bilanz dieser Bücher No. 4/	Stück	715	35000	36	9125	—	—	1216	12	4
			Stück	1100	69640	72	15847	—	—	2112	18	8
Summa 2015847 — L. 2112. 18. 8.												

元帳 損益勘定

取引 番号	1593年	リユーベック貨幣			取引 番号	丁数14	リユーベック貨幣		
	損益は借方。	M	ß	d		損益は貸方。	M	ß	d
110	3月8日。				50	2月23日。			
	相手 現金。元丁1	9	12	$11\frac{7}{10}$		相手 Kißart Zalte-			
118	3月31日。					stall。書簡での利			
	相手 現金。利息。					益。元丁11	112	8	—
	元丁1	5	3	—	55	2月24日。			
203	8月24日。					相手 Ferdinando			
	相手 Carel von Py-					Rodrigues。Johan			
	ne。元丁6	79	14	—		von der Flscheの			
256	10月21日。					仲介。手数料。			
	相手 Johan Jacobß。					元丁8	18	12	—
	元丁4	565	—	—	75	2月28日。			
273	11月6日。					相手 現金。贈与。			
	相手 Adam von El-					元丁1	12	—	—
	ermundt。元丁20	—	4	8	105	3月24日。			
278	11月13日。					相手 Alphonso der			
	相手 Adam von El-					Schwartzte。利息。			
	ermundt。元丁20	116	5	6		元丁21	45	—	—
293	12月1日。				144	4月31日。			
	相手 Hans Bunne。					相手 装身具。			
	元丁21	57	11	—		元丁3	18	12	—
311	12月30日。				147	5月5日。			
	相手 Valentzener					相手 Tobias Alther。			
	Burschet。元丁5	7	8	—		手数料。元丁12	426	3	—
313	12月31日。				198	7月24日。			
	相手 現金。家事の					相手 Ferdinando			
	諸掛り経費。					Rodrigues。利息。			
	元丁5	1218	3	—		元丁9	692	3	—
312	12月31日。				208	8月28日。			
	相手 現金。商品の					相手 Alphonso der			
	諸掛り経費。					Schwartzte。利息。			
	元丁32	551	7	—		元丁21	53	4	—
315	12月31日。				229	10月3日。			
	相手 資本金。この					相手 Johan von			
	勘定の残高だけ利					Larten。利息。			
	益を得ている。					元丁9	30	—	—
	元丁2	9822	10	$4\frac{1}{5}$	228	10月3日。			
						相手 Gerard von			
		12433	15	$5\frac{9}{10}$		Spercum。利息。			
						元丁20	26	4	—

231	10月8日。 相手 Daniel von dem Walde。手形 交換での利益。 元丁6	56	7	—
244	10月10日。 相手 Adam von El- ermundt。手形交 換での利益。 元丁20	83	5	$11\frac{1}{2}$
246	10月10日。 相手 Adam von El- ermundt。利益。 元丁20	42	8	4
247	10月10日。 相手 Adam von El- ermundt。元丁20	44	7	—
258	10月23日。 相手 Oleuier de Reiche。手数料。 元丁17	76	2	6
261	10月25日。 相手 装身具。金製 の指輪。元丁3	9	6	—
272	11月6日。 相手 Hans Bunne。 手形交換での利益。 元丁21	120	2	—
271	11月3日。 相手 Ferdinando Rodrigeß。Johan von der Flassche の仲介。元丁8	143	13	$8\frac{1}{4}$
274	11月8日。 相手 Johan Wels- ser。贈与。元丁25	200	—	—
275	11月10日。 相手 フランクフル トへの旅商。Joh- an Welsserと共同 で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。 利益。元丁29	1004	—	$5\frac{1}{2}$
286	11月19日。 相手 装身具。金製 の鎖。元丁3	210	—	—

283	11月19日。 相手 リスボンへの 旅商。Nicolaus Bu- nneと共同で、 $\frac{1}{2}$ づ つ出資。 元丁27	917	14	3
284	11月19日。 相手 胡椒。Nico- laus Bunneと共同 で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。 元丁31	2404	3	—
292	12月1日。 相手 Arnoldt Sey- man。手形交換で の利益。元丁22	269	14	—
299	12月7日。 相手 Thobias Alth- er。手数料。元丁34	203	15	9
314	12月31日。 相手 敷布団。手数 料。元丁5	377	15	—
314	12月31日。 相手 バレンシア産 の刷毛。元丁5	76	—	6
314	12月31日。 相手 天鷲絨。 元丁5	240	—	—
314	12月31日。 相手 フローレンス 産の綾織物。 元丁7	160	4	—
314	12月31日。 相手 絹織物。 元丁8	114	—	—
314	12月31日。 相手 ブラウンシュ ヴァイク産の毛織 物。元丁18	568	9	6
314	12月31日。 相手 フランクフル トでの復活祭の定 期市への旅商。 元丁19	986	7	6
314	12月31日。 相手 ルンドラへの 旅商。元丁29	153	11	$2\frac{2}{5}$

				314	12月31日。 相手 フランクフル トでの収穫祭の定 期市への旅商。 元丁30	1062	2	$10\frac{1}{2}$
				314	12月31日。 相手 ハンガリー産 の銅。 元丁31	298	—	—
				314	12月31日 相手 ライプツィヒ への旅商。 元丁33	973	9	—
				314	12月31日。 相手 Kyßler Stam- math。 元丁17	131	13	—
				314	12月31日。 相手 ジェノヴァ産 の木綿。 元丁17	70	5	—
						12433	15	$5\frac{9}{10}$
合計				合計				
M12433. £15. d5 $\frac{9}{10}$.				M12433. £15. d5 $\frac{9}{10}$.				

			Anno 1593.			Lübſch.			Stamſch.		
			Gewinn und Verluſt Soll								
Adj.			Ch.	£	ſ	g	L	ſ	g		
100	1.	Marrij.	1	9	12	$\frac{11}{16}$	1	6	$\frac{11}{16}$		
118	VI.	Per Caſſa, für Interreſs		5	3			13	10		
103	24	Auguſt.	6	79	14		10	1			
56	21.	Oktobr.	4	565			75	6	8		
273	6	Nouē.	20		4	8			$9\frac{1}{2}$		
278	13			116	5	6	15	10	$3\frac{1}{2}$		
295	Pr.	Decē.	21	57	11		7	13	10		
			5	7	8		1				
		Per Caſſa / für Vncosſen vom Hauſſhiltzen		1218	3		162	1	6		
311	3.	Vlt.	32	551	7		73	10	6		
		Per Capitall / Vmb ſo viel gewonnen Per ſaldo dieſer Conto	2	9822	10	$4\frac{1}{2}$	1305	1	$1\frac{1}{2}$		
315				£	12433	15	$5\frac{1}{16}$	1657	$1\frac{1}{16}$		

Summa £ 12433. ſ 15. g $5\frac{1}{16}$ L. 1657. ſ 17. g $2\frac{1}{16}$.

Gewin

		Anno 1593.	14	Lübisch.				Flamisch			
				Ch.	℥	ſ.	S.	L.	ſ.	S.	
		Gewin und Verlust Soll haben/									
Adi.											
Februar	23	Per Riquart Zalesfall / An ein Handſchrift geſchrieben	11	112	8			15			
24	24	Per Ferdinando Rodrigues Conto Johan von der Flaſche / Provision	8	18	12			2	10		
28	28	Per Caſſa / mir verchret	1	12				1	1		
Martij	24	Per Alphonſo der Schwarge / für Interreſs.	21	45				6			
April.	10	Per Cleimmoſer	3	18	12			2	10		
May.	5	Per Tobias Alſcher ſeine Rechnung Corrent / Provision,	12	426	3			56	10	6	
July.	24	Per Ferdinando Rodrigues Conto Corrente / Interreſs.	9	692	3			92	5	0	
Auguſt.	28	Per Alphonſo der Schwarge / für Interreſs.	21	53	4			7	2		
Octobr.	3	Per Johan von Larren / für Interreſs.	9	30				4			
228		Per Gerard von Eyercum / für Interreſs.	20	26	4			3	10		
231	8	Per Daniel von dem Walde / an den Weyel gewonnen	6	56	7			7	10	6	
244	10	Per Adam von Clemmunde / an den Weyel gewonnen	20	83	5 11 1			11	2	3 1	
246		Per Ditto von Clemmunde / Gewin		42	8 4			5	13	4 1	
247		Per Ditto von Clemmunde		44	7 0			5	18	0	
258	23	Per Cleuer de Reiche Conto Corrente, für provision	17	76	2 6			10	3	1	
261	25	Per Cleimmoſer / für ein Guldin Ring	3	9	6			1	5		
271	6	Per Hans Duime / an den Weyel gewonnen	21	120	2			16		+	
274	8	Per Ferdinando Rodrigues Conto Johan von der Flaſche	8	143	1 6 1			19	3	7 1	
275	10	Per Johan Welſer mir verchret	25	200				26	13	4	
286	19	Per Viagio de Franckfurt A. 1 mit Johan Welſer / gewonnen	29	100 4	0 5 1			133	17	4 1	
288		Per Cleimmoſer / Ein Golden Ketten	3	210				28			
292		Per Viagio de Liſſebona A. 1 mit Nicolaus und Hans Duime	27	917	14 5			122	7	1 1	
292	Pr.	Per Pfeffer mit der Handt de Conto A. 1 mit Nicolaus Duime	31	2404	3			320	1	2	
299	7	Per Arnoldt Semman / an dem Weyel gewonnen	22	269	14			35	15	0	
310	11	Per Tobias Alſcher Conto Corrente	34	203	15 9			27	3	1 1	
		Per Kriſter Diachair / an dieſelbige gewonnen	5	377	15			50	2	10	
		Per Valensener Wurfcher		76	6			10	2	0	
		Per Dube Sammat		240				32			
		Per Florentiner Daſſer	7	160	4			21	7	4	
		Per Seyde	8	114				15	4		
		Per Braunſchweiger Woll	18	568	9 6			75	16	3	
		Per Viagio de Franckfurt Oſtermiſ	19	986	7 6			131	12	7	
		Per Viagio de Lundra	29	153	11 2 1			20	9	0 1	
		Per Viagio de Franckfurt Herſtimſ	30	1062	2 10 1			141	12	5 1	
		Per Ungeriſch Kuffer	31	298				39	14	8	
		Per Viagio de Leipzig	33	973	9			129	16	2	
		Per Kriſter Sammat	17	131	13			17	11	6	
		Per Bombaſine von Geneva		70	5			9	7	6	
Summa				℥ 12433	ſ 15	S 10		1657	17	2 10	

ところで、Goessensの例示する取引事象には、通常の商品売買に加えて、特殊な売買取引、個人出資としては、「ルンドラへの旅商」(Viagio de Lundra) (丁数29)、「フランクフルトへの旅商」(Viagio de Frankfurt) (丁数30)と「ライプツィヒへの旅商」(Viagio de Leipzig) (丁数33)、共同出資としては、「リスボンへの旅商」(Viagio de Lissbona) (丁数27)と「フランクフルトへの旅商」(丁数29)が記録される。「旅商勘定」が開設されるのである。

すでに、15世紀の末葉、1492年に新大陸の発見、1498年に東インド航路の発見によって、「大航海時代」が到来。16世紀には、商業の中心が地中海から大西洋に移行するにつれて、ジブラルタルからハンブルクまでの大西洋沿岸に勃興する商業都市。Goessensによってこの印刷本が出版されたのも、ドイツの港湾都市、この商業都市のハンブルクである。交易ルートが変化することによって、交易商品も変化する。もちろん、交易形態も変化する。まさに「商業革命」に見舞われるのである³³⁾。したがって、船団を組んで、海路、商業取引に

33) 16世紀には、商業の中心が地中海から大西洋に移行するにつれて、まさに「商業革命」に見舞われた事実は以下の文章からも想像しうる。「16世紀にはヨーロッパの農業と工業に大きな変化がみられた。しかし、最大の成長を経験した経済活動の部門は」「商業であった。それ以前にヨーロッパに存在した貴金属ストックの全体量よりも多量の貴金属が、1500年から1650年までの150年間に、アメリカ大陸からスペインとポルトガルに流入したこと、さらにその多くがイベリア半島から他のヨーロッパ諸国への財貨の支払いのために流出していったことを考えれば、この時期のヨーロッパの商業がいかに活況を呈していたかをある程度は想像できよう。

最も顕著な発展をみせたのは、ジブラルタルからハンブルクまでの大西洋沿岸だった。この新しい状況のもとで、カディス、リスボン、ボルドー、ルーアン、アントワープ、アムステルダム、ブリストル、ロンドンなどの諸都市が飛躍的な成長を遂げた。テージョ川にのぞむリスボンの港は、その繁栄の絶頂期である1540年代には、文字どおり船でふさがった。また、国際商業の中心地であったアントワープを通して北海に注ぐスヘルデ川では、ピークの1560年代には、1日500隻の船が上下したといわれる。この地中海から大西洋への国際商業の中心の移動がきわめてドラマチックであったので、ヨーロッパ史では伝統的に『商業革命』と呼んでいる。

もちろん、他の地域の商業が突然に消滅したわけではない。商業の中心は地中海を去ったが、ヴェネチアの繁栄は一挙に崩れさったわけではなかった。『アドリア海の女王』と呼ばれたこの都市は、その後も銀行業を発展させ、また、アルプスを超えてドイツとの取引を続けた。さらに、キリスト教諸国の連合艦隊がオスマン帝国軍を打ち破って、東方勢力に対する西ヨーロッパの優位を確定した、1571年のレパントの海戦においても、重要な役割を演じた。ヴェネチアの衰退は、高位の貴婦人にふさわしく、しとやかに、ゆっくりと進行したのであり、パロセロナやジェノヴァもまたそうであった。

乗り出す光景、また、隊商を組んで、陸路、商業取引に乗り出す光景も想起するなら、このような「旅商」は、もはや、特殊な商品売買ではなく、通常の商品売買であったにちがいない。

そこで、Goessensの例示する「ルンドラへの旅商勘定」（丁数29）³⁴⁾ および「リスボンへの旅商勘定」（丁数27）³⁵⁾ を簡略化して表示することにする。図11および図12を参照。

旅商勘定（個人出資）					丁数29				
ルンドラへの旅商は借方					ルンドラへの旅商は貸方				
取引番号	日付	相手	元丁		取引番号	日付	相手	元丁	
201	8/9	天鷲絨（私から仕入）			252	10/18	仲立人（売上）		
		M1348. s8.	28				M1554.	33	
254	10/18	仲立人（諸掛り経費）							
		M41. s7. d6.	33						
308	10/24	仲立人（諸掛り経費）							
		M10. s5. d3 $\frac{3}{5}$.	33						
314	12/31	損益（利益）							
		M153. s11. d2 $\frac{2}{5}$.	14						
		M1554.					M1554.		

図11

しかし、この16世紀における経済の舞台の地理的变化は、20世紀初頭に経済活動の中心が、西ヨーロッパから北アメリカへ移動したことに比べられるほど大きいものだった。そして、近代において西ヨーロッパが世界の政治的、文化的なリーダーシップをとることができたのは、この国際商業の構造変化がこの地域にもたらした経済的繁栄の結果であったといえよう」と。

竹岡敬温稿；『『価格革命』とヨーロッパの社会』、『朝日百科・世界の歴史』、第7巻、朝日新聞社 1991年、B-438頁。

34) Vgl., Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl.29 (Hauptbuch).

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、29Blattの両側の面と表現する。

商業都市の「ルンドラ」がルンデン（Lunden）を意味するとしたら、ハンブルクの北々西の都市。ルンド（Lund）を意味するとしたら、スウェーデンの南端に近いマルメー（Malmö）の北東の都市である。

35) Vgl., Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl.27 (Hauptbuch).

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、27Blattの両側の面と表現する。

旅商勘定 (共同出資)				丁数27			
リスボンへの旅商は借方				リスボンへの旅商は貸方			
取引番号	日付	相手	元丁	取引番号	日付	相手	元丁
182	7/4	小麦 (私から仕入)		212	9/15	債務者 (保険金)	
		M3440.	19			M860.	30
183	7/4	現金 (保険料)		222	9/30	仲立人 (売上)	
		M172.	1			M5610.	30
223	9/31	仲立人 (諸掛り経費と手数料)		317	12/31	残高	
		M690. £10.	30			M3750.	36
224	9/31	仲立人 (諸掛り経費)					
		M101. £9.	30				
282	11/19	現金 (諸掛り経費)					
		M230. d6.	32				
283	11/19	損益 (利益の $\frac{1}{2}$)					
		M917. £14. d3.	14				
283	11/19	共同出資者 (利益の $\frac{1}{2}$)					
		M917. £14. d3.	26				
294	12/1	小麦 (私から仕入)					
		M3609. £6.	19				
295	12/1	現金 (諸掛り経費)					
		M140. £10.	32				
		M10220.				M10220.	

図12

したがって、「ルンドラへの旅商勘定」でも「リスボンへの旅商勘定」でも、仲立人に商品を積送すると、自己の商品勘定から「旅商勘定」の借方の面に振替えられる。諸掛り経費については、直接に現金を支払うか、現金を支払った旨の「仕切状」(Rechnung)が仲立人から送付されると、「旅商勘定」の借方の面に記録される。これに対して、商品を売上げた旨の「仕切状」が仲立人から送付されると、「旅商勘定」の貸方の面に記録される。それだけではない。海路、陸路の危険を保障するために、保険料を支払うともなると、「旅商勘定」の借方の面に記録される。これに対して、保険金を受取るとなると、「旅商勘定」の貸方の面に記録される。

そこで、Goessensは表現する。旅商が完了して、旅商勘定に、たとえば、「商品売買益」を計算すると、ルンドラへの旅商は「個人出資」であるので、取引番号314として、仕訳帳（頁数46）に「ルンドラへの旅商は借方。金額。相手 損益」³⁶⁾と記録する。元帳に転記されると、ルンドラへの旅商勘定（丁数29）の借方の面に記録するのは、冒頭の欄に「ルンドラへの旅商は借方（ルンドラへの旅商は支払うべし＝私に借りている）(Viagio de Lundra Soll)」と記録されるので、

この欄の下に「12月31日。相手 損益。利益を得ている (Adi Ult. Decemb. Per Gewin vnd Verlust / gewonnen)」³⁷⁾、

損益勘定（丁数14）の貸方の面に記録するのは、冒頭の欄に「損益は貸方（損益は持つべし＝私に貸している）(Gewin vnd Verlust Soll haben)」と記録されるので、

この欄の下に「12月31日。相手 ルンドラへの旅商 (Adi Ul. Decemb. Per Viagio de Lundra)」³⁸⁾と。

ところが、リスボンへの旅商は「共同出資」であるので、取引番号283として、仕訳帳（頁数39）に「リスボンへの旅商は借方。金額。相手 共同出資者。彼らの利益は $\frac{1}{2}$ 」³⁹⁾、さらに、この下の行に「相手 損益。私の利益は $\frac{1}{2}$ 」³⁹⁾と記録する。元帳に転記されると、リスボンへの旅商勘定（丁数27）の借方の面に記録するのは、冒頭の欄に「リスボンへの旅商は借方（リスボンへの旅商は支払うべし＝私に借りている）(Viagio de Lissebona soll)」と記録されるので、この欄の下に「11月19日。相手 損益。私の利益は $\frac{1}{2}$ 」(Adi 19 Novemb. Per Gewin vnd Verlust / Meinen halben Gewin.)」⁴⁰⁾、さらに、

36) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, S.46 (45) (Jornal) .

なお、「仕訳帳」に打たれた頁数を使用して、46Seiteと表現するが、45Seiteの誤植。

37) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl.29L (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、29Blattの左側の面Linkeと表現する。

38) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl.14R (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、14Blattの右側の面Rechteと表現する。

39) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, S.39 (Jornal).

なお、「仕訳帳」に打たれた頁数を使用して、39Seiteと表現する。

40) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, Bl.27L (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、27Blattの左側の面Linkeと表現する。

この欄の下に「同月同日。相手 共同出資者。彼らの利益は $\frac{1}{2}$ (Adi -.-. Per Nicolaus vnd Hans Bunne / ihren halben Gewin)」⁴⁰⁾,

損益勘定 (丁数14) の貸方の面に記録するのは、冒頭の欄に「損益は貸方 (損益は持つべし=私に貸している)」と記録されるので、

この欄の下に「11月19日。相手 リスボンへの旅商 (Adi 19 Novemb. Per Viaggio de Lissebona)」³⁸⁾, さらに、

共同出資者勘定 (丁数26) の貸方の面に記録するのは、冒頭の欄に「共同出資者は貸方 (共同出資者は持つべし=私に貸している) (Nicolaus und Hans Bunne Sollen haben)」と記録されるので、

この欄の下に「11月19日。相手 リスボンへの旅商 (Adi 19 Novemb. Per Viaggio de Lissebona)」⁴¹⁾ と。

なお、「リスボンへの旅商」について、Goessensの例示する「仕訳帳」と「元帳」を原文と共に表示することにする⁴²⁾。図13および図14を参照。

仕訳帳

元 丁	頁数24 7月14日	M	℔	d
27 19	取引番号182 リスボンへの旅商は借方。M3440. 相手 ホルスタイン 産の小麦。旅商は、NicolausとHans Bunneと共同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。私の勘定に記録される小麦。神の名の下に、 リスボンへ向けて、40ラストの小麦を4隻の船に積込 んだ。仲立人は私の主人, Ferdinando Rodrigues. 小 麦を売上げるのは、共同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資される商会。 神は愛を持って、リスボンへの旅商に小麦を授け賜う。			

41) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, B1.26R (Hauptbuch). 括弧内は筆者。

なお、「元帳」に打たれた丁数を使用して、26Blattの右側の面Rechteと表現する。

42) Goessens, Passchier; *a. a. O.*, S.24/28/30/39/41 (Jornal) / B1.27 (Hauptbuch).

なお、「仕訳帳」に打たれた頁数を使用して、24Seite, 28Seite, 30Seite, 39Seite, 41Seite, 「元帳」に打たれた丁数を使用して、27Blattの両側の面と表現する。

原文では、「金額欄」の左側に「リュウベック貨幣」、右側には「フランドル貨幣」が併記されるが、紙幅の都合上、フランドル貨幣を金額欄に記録することは省略する。

また、原文では、両者の貨幣が「摘要欄」にも併記されるが、紙幅の都合上、フランドル貨幣を摘要欄に記録することは省略する。

27 — 1	船長David Lombeckeの船に, 10ラスト 船長Daniel Brandtの船に, 10ラスト 船長Jan Winneffenningtの船に, 10ラスト 船長Peter Krauseの船に, 10ラスト 計 40ラストの取得原価。	3440	—	—
	取引番号183 リスボンへの旅商は借方。M172. 相手 現金。共同で, $\frac{1}{2}$ づつ出資された商会のために, リスボンへ向けて4 隻の船に積込んだ40ラストの小麦に保険をかけた。保 険料は5パーセント。Johan Mottenに支払った。	172	—	—

* NicolausとHans Bunneの出資は, 取引番号173によると, M2250. (元丁26)。

<i>Acti 4. Julij.</i>				
127. — 19.	182. Viagio de Lisboa $\frac{1}{2}$ mit Nicolaus vnd Hans Bunne Sol/ 3440. — — L. 458. f 13. S. 4. Per Holsteinischen Weisen De mio Con- to / Dato im Namen Gottes Per Lisboa geladen in 4. Schiffe 40. Last Hol- steinischen Weisen/Recommandiert an Ferdinando Rodrigues meinem Herrn/ Dieselbige für Compania $\frac{1}{2}$ mit Ditto Bunne alda zu verkaufen/ Gott laß ihm dieselbige mit lieb empfangen/ Nemlich.			
	In { David Lombecke Last 10. Daniel Brandt — 10 Jan Winneffenning 10 { Summa Last 40. haben mich gekostet — (Peter Krause — 10)	3440	—	458 13 4
127. — 1.	183. Viagio Ditto Sol/ 172. — — L. 22. f 18. S. 8. Per Casca/ Zahllich den Johan Motten für die Affiguranza wegen der 40. Last Weisen in 4. Schiff Per Lysbena für Compania $\frac{1}{2}$ mit die Bunne geladen/ lauth derselbigen Poliza so hir vber auffgericht. gegen 5. Per Cento/ Thut —	172	—	22 18 6

元 丁	頁数28 9月15日	M	B	d
30 — 27	取引番号212 Johan Motteは借方。M860. 相手 リスボンへの旅商。旅 商は, NicolausとHans Bunneと共同で, $\frac{1}{2}$ づつ出資。 10ラストの小麦を積込んだ1隻の船, 船長Peter Krauseの船が沈没した。Johan Motteにかけた保険は, 10ラストの小麦。船荷43ターレル。	860	—	—

130. — 27.	212. Johan Motte Sol/ 860. — — L. 114. f 12. S. 4. Per Viagio de Lisb- bona de Conto $\frac{1}{2}$ mit Nicolaus vnd Hans Bunne/ Ist für 10. Last Weisen/ So in Schiffer Peter Krause vntergangen seindt/ Welcht 10. Last mir Dis- se Motte versichert hat/ Das Last gegen 43. Thaler/ Thut wie oben —	860	—	114 13 4
------------------	--	-----	---	----------

元 丁	頁数30 神に感謝 1593年 9月31日	リュベック貨幣		
		M	ß	d
30 27	取引番号222 Ferdinando Rodriguesは借方。M5610. 相手 リスボンへの旅商。旅商は, NicolausとHans Bunneと共同で, $\frac{1}{2}$ づつ出資。Ferdinando Rodriguesは, 商会のために, 30 ラストの小麦を現金, リスボン貨幣の897600Reß. で売上げた。リスボンのアルケイル。370トン1 ラスト。単価88Reß, 10200アルケイル。リュベック貨幣では, 1000Reß. に対してM6.ß4.。	5610	—	—
27 30	取引番号223 リスボンへの旅商は借方。M690.ß10. 相手 Ferdinando Rodrigues. 旅商は, NicolausとHans Bunneと共同で, $\frac{1}{2}$ づつ出資。Ferdinando Rodriguesは, 30 ラストの小麦を売上げると同時に, 30袋の胡椒を仕入れて積送するのに必要とした諸掛り経費と手数料を計算した。仕切状によると, リスボン貨幣の110500Reß.。	690	10	—
27 30	取引番号224 リスボンへの旅商は借方。M101.ß9. 相手 Ferdinando Rodrigues. 私に船で積送した30袋の胡椒の諸掛り経費。仕切状によると, リスボン貨幣の110500Reß.。リュベック貨幣では, 1000Reß. に対してM6.ß4.。Ferdinando Rodriguesが支払ったのはハンブルク。	101	9	—

30		Laus Deo Adi Vltimo Septembris Anno 1593.		Lübisch.		Flamisch	
				ß	ß	L	ß
150. 27.	222.	Ferdinando Rodrigues per Conto A. mit Nicolaus vnd Hans Bunne Sol/ 40 5610. — L. 748. — Per Viagio de Lissibona per Conto Ditto/ Hat Ditto Rodrigues alda für bahr verkauft die 30. Last Weizen wegen der Compania. Per 397 V600. Reß. Nämlich dem Alkair Lissiboner Maß deren 370 thun ein Last A 88. Reß. Ichut Alkair 10200. Delaufit laut seiner Rechnung zu 6.ß. 4. oder 10.ß. 8. Flamisch per ein Tausent Reß — Reß 397 V600 —		5610	—	748	—
27. 30.	225.	Viagio de Lissibona A. mit Nicolaus vnd Hans Bunne Sol/ 40 690.ß 10. — L. 92. 11.ß. 8. Per Ferdinando Rodrigues de Conto Ditto. Per 110 V500. Reß. So Ditto Rodrigues in Lissibona außgeleht hat/ für mehrerley vnfloßen/ samt seiner prouision von dem verkauften der 30. Last Weizen vnd von dem einkauffen vnd verschicken von 30. Sect Pfeffer A 12. Per Cento/ Zusammen lauth seiner Rechnung — Reß 110 V500. —		690	10.	92	11.ß
150. 27.	224.	Per Ferdinando Rodrigues de Conto Ditto/ 40 101.ß 9. — L. 13.ß 10.ß 10. / Ist Per 10 V250. Reß für mehrerley vnfloßen der 30. Sect Pfeffer mit zugeschiedt. biß ins Schiff lauth seiner Rechnung — Reß 10 V250. —		101	9	13	10.ß 10
		Reche 40 6.ß 4. — Lüb. per mille Reß/ Ichut Hamburger —					

元 丁	11月19日	頁数39	M	℔	d
27 32	取引番号282 リスボンへの旅商は借方。M230. d 6. 相手 現金。旅商は、NicolausとHans Bunneと共同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。私は、船で発送した40ラストの小麦と、受取った30袋の胡椒の諸掛り経費をハンブルクで支払った。仕切状は諸掛り経費帳の丁数10に記録。	230	—	6	
27 16	取引番号283 リスボンへの旅商は借方。M1835. ℔12. d 6. 相手 NicolausとHans Brunne。40ラストの小麦を売上げて得られた利益の内、彼らの利益は $\frac{1}{2}$ 。M917. ℔14. d 3.				
27 14	相手 損益。私の利益は $\frac{1}{2}$ 。M917. ℔14. d 3. 計	1835	12	6	

	<i>Adi 19. Ditto.</i>				
27. 32.	282. Viagio de Litlebona de Conto A. $\frac{1}{2}$. mit Johan vnd Nicolaus Dunne Coll / 230. ℔ 6. L. 30. f 13. 95. Per Cassa/ Zahle ich alhie in Hamburg fur mehrerley Infosten von 40. Last Weizen biß ins Schiff. Vnd 30. Sedt Pfeffer von dannen empfangen/ Zusammen lauth der Rechnung in Infostenbuch A. Char. 10.	230	6	30	13 5
27. 26.	283. Viagio Ditto Coll / 1835. ℔ 12. 96 L. 244. f 15. 95. Wie folgt / Per Nicolaus vnd Hans Dunne/ Für ihren halben Theil von obgemelter Summa so an 40. Last Weizen per Retracto Netto gewonnen 917 f 14. 93. L. 122. f 7. 98 $\frac{1}{2}$.				
27. 14.	Per Perwin vnd Verlust/ Ist per mein $\frac{1}{2}$. von Ditto Gewin 917. f 14. 93. L. 122. f 7. 98 $\frac{1}{2}$. Ihre zusammen	1835	12	6	244 13 5

元 丁	頁数41		M	℔	d
	12月1日				
27 19	取引番号294 リスボンへの旅商は借方。M3609. ℔6. 相手 ホルスタイン産の小麦。旅商は、NicolausとHans Bunneと共同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。神の名の下に、船長Fyte Boomerの船で、35ラストの小麦を積送した。私の勘定に記録される小麦。仲立人は私の主人、Ferdinando Rodrigues。神は愛を持って、リスボンへの旅商に小麦を授け賜う。船荷1750ターレル、リューベック貨幣の単価℔33。 計 35ラストの取得原価。		3609	6	—
27 32	取引番号295 リスボンへの旅商は借方。M140. ℔10. 相手 現金。船で積送した350ラストの小麦の諸掛り経費を支払った。仕切状は諸掛り経費帳の丁数11に記録。		140	10	—

27 19	294. Viagio de Liffibona A mit Nicolaus end Hans Bunne Sol/℔ 3609. ℔ 6. — 1. 481- ℔ 5. — Per Holsteinischen Weisen / Dato Am Namen Gottes mit Schiffer Fyte Boomer dahin geschickt Laß 35 / Re- commandiert An Ferdinando Rodrigues meinem Herrn / Hode laß ihm diesel- bige mit lieb Empfangen / Haben gekostet lauth der Factura / Zusammen Nichts Thaler 1750. Lent A 33. ℔ Lübissh Per Thaler Wie oben / Laß 35. —	3609	6	481	5
27 32	295. Per Calla/ Sack für mehrerley Vnfossen von Laß 35 Holsteinische Weisen bis ins Schiff lauth der Rechnung im Vnfossenbuch A Carlo 11. —	140	10	18	15

図13

元帳 リスボンへの旅商勘定

取引 番号				取引 番号	丁数27			
	リスボンへの旅商 は借方。 NicolausとHans Bunneと共同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。	M	ß	d	リスボンへの旅商 は貸方。 NicolausとHans Bunneと共同で、 $\frac{1}{2}$ づつ出資。	M	ß	d
182	7月4日。 相手 ホルスタイン 産の小麦。仲立人 はFerdinando Rod- rigeß。元丁19	3440	—	—	212 9月15日。 相手 Johan Motte。 10ラストの小麦を 積込んだ船長Peter Krauseの船が沈没。 元丁30	860	—	—
183	7月4日。 相手 現金。40ラス トの小麦に保険。 元丁1	172	—	—	222 9月30日。 相手 Ferdinando Rodrigeß。30ラス トの小麦の売上。 元丁30	5610	—	—
223	9月30日。 相手 Ferdin. Rod- rigeß。リスボンで、 40ラストの小麦の 諸掛り経費。 元丁30	690	10	—	317 12月31日。 相手 A帳簿の残高。 元丁36	3750	—	—
224	9月30日。 相手 Ferdin. Rod- rigeß。リスボンに 積送する30袋の胡 椒の諸掛り経費。 元丁30	101	9	—		10220	—	—
282	11月19日。 相手 現金。ハンブ ルクで、40ラスト の小麦の諸掛り経 費。元丁32	230	—	6				
283	11月19日。 相手 損益。40ラス トの小麦について、 私の利益は $\frac{1}{2}$ 。 元丁14	917	14	3				
283	11月19日。 相手 Nicolausと Hans Bunne。彼ら の利益は $\frac{1}{2}$ 。 元丁26	917	14	3				

294	12月1日。 相手 ホルスタイン 産の小麦。35ラスト。 リスボンに積送。 元丁19	3609	6	—				
295	12月1日。 相手 現金。35ラスト の小麦の諸掛り 経費。 元丁32	140	10	—				
		10220	—	—				
	合計 M10220.				合計 M10220.			

Ad.		Viagio de Litsbona A. mit Nicolaus vñ Hans Dunne soll	Ob.	£	f	S	L	f	S
.15	4	July	Per Heilheimsche Weizen/Recomandiert an Ferdinant o. Rodriges	19	34	40		458	11 4
.18			Per Cassa/Als Suranza von 40 Last Weizen	1	172			22	11 3
.223	17	Septēb.	Per Ferdin. Rodriges/Conto Ditto/Dinosien 40 Last in Lissbon.	30	690	10		92	1 8
.224			Per Ditto Rodriges/Dinosien von 30 Sack Pfeffer hieher schickt		101	9		13	10 10
.24	17	Novēb.	Per Cassa/Dinosien der 40 Last Weizen in Hamburg	32	230		6	30	13 5
.28			Per Gewinn und Verlust/Meinen halben Gewinn von 40. Last	14	917	14	3	122	7 8½
.29			Per Nicolaus und Hans Dunne/ihren halben Gewinn	26	917	14	3	122	7 8½
.29	17	Decēb.	Per Heilheimschen Weizen/ Last 35. dahin verschickt	18	3609	6		481	5
.29			Per Cassa/Dinosien von obgemelten 35 Last Weizen	32	140	10		18	15
			Summa £ 10220. — — L. 1362. f 13. 8 4.						
			Cassa	£	10220			1362	13 4

		Viagio de Litsbona A. l. mit die Dunne Soll haben.		Ch.	£	ƒ	S	L	ƒ	S
.21	11.	Sept.	Per Johan Wotte Für Last 10 Weisen vnergung in Peter Krause	30	800	—	—	114	13	4
.22	12.	Per Ferdinando Ketzger Für 6 verk. uffen von Last 30. Weisen	—	5610	—	—	—	74	—	—
.23	13.	Per Wilango tiefer Dächer A.	36	3750	—	—	—	500	—	—
Summa				£	10220	—	—	136	—	4
				Summa						

図14